

雲の上の英語塾 英文法の整理と演習	学習項目	種別	学年	学習日
	現在完了		整理	3年
CAN-DO	現在完了を使って「ずっと～している」・「～してしまった」・「～したことがある」と表現できる			

①現在完了の形

主語 + have + 過去分詞

②現在完了には3つの用法がある

用法の名称	意味 (訳し方)	用法を判別する上で目印になる語句
【継続】	ずっと～している	<ul style="list-style-type: none"> ■ for + 期間 (～の間) 例 : for five years ■ since + 過去の起点 (～からずっと) 例 : since I was a boy ■ How long (どのくらいの間)

肯定文 I have lived in China since 1995. (私は、1995年から中国に住んでいます。)

否定文 I have not lived in China since 1995. (私は、1995年から中国には住んでいません。)

疑問文 A Have you lived in China since 1995? (1995年から中国に住んでいるのですか。)

応答文 A Yes, I have. (はい、そうです。) / No, I have not. (いいえ、違います。)

疑問文 B How long have you lived in China? (どのくらいの間中国に住んでいるのですか。)

応答文 B For ten years. (10年間です。) / Since 1995. (1995年からです。)

用法の名称	意味 (訳し方)	用法を判別する上で目印になる語句
【完了】	～してしまった	<ul style="list-style-type: none"> ■ just (ちょうど、たった今) ※過去分詞の前に置く ■ already (すでに、もう) ※過去分詞の前に置く ■ yet (疑問文で「もう」否定文で「まだ」の意味) ※文末に置く

肯定文 I have already read the book. (私は、もうその本を読みました。)

否定文 I have not read the book yet. (私は、まだその本を読んでいません。)

疑問文 Have you read the book yet? (あなたは、もうその本を読みましたか。)

応答文 Yes, I have. (はい。) / No, I have not. (いいえ。) / Not yet. (まだです。)

用法の名称	意味 (訳し方)	用法を判別する上で目印になる語句
【経験】	～したことがある	<ul style="list-style-type: none"> ■ before (以前に) ※文末に置く ■ once / twice (1度 / 2度) ※原則として文末に置く ■ ~times (～回) 例 : ten times (10回) ※文末に置く ■ ever (今までに) ※疑問文で過去分詞の前に置く ■ never (1度も～ない) ※否定文で過去分詞の前に置く

肯定文 I have visited Korea five times. (私は、韓国を5回訪れたことがあります。)

否定文 I have never visited Korea. (私は、韓国を一度も訪れたことはありません。)

疑問文 Have you ever visited Korea? (あなたは、今まで韓国を訪れたことがありますか。)

応答文 Yes, I have. (はい。) / No, I have not. (いいえ。) / Never. (一度もありません。)